

# 防災ニュースNo.6

野路自主防災組織事務局

発行責任者 福井太加雄

平成 21 年 3 月 1 日発行

## ★ 消火器の使い方

ご家庭に消火器を備えていても、使い方がわからない方やうまく使える自信のない方は多いようです。いざという時のために消火器の正しい使い方を身につけておきましょう。

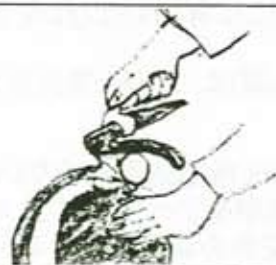


1. 消火器を障害物にぶついたりしないよう注意しながら、火災の起きている場所近くの消火に安全な場所まで運びます。

※あまり離れすぎていると、火への放射前に薬剤が尽きてしまいます。概ね7～8m手前を目安とします。



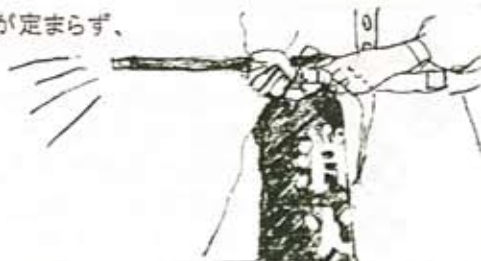
2. 黄色の安全ピンを引き抜きます。



3. ホースを外し、ホースの先端を持って火元に向けます。



※ホースの途中を持つと、放射の圧力などからねらいが定まらず、的確に放射できない恐れがあります。



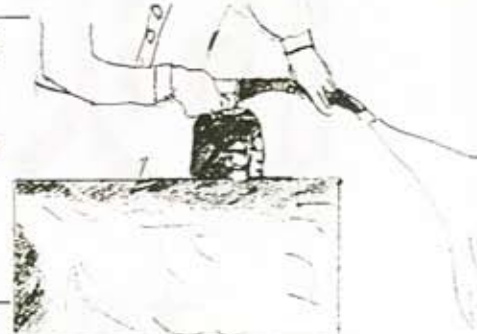
4.レバーを強く握って放射します。

※消火器が重い場合、消火器を置いたままレバーを握って放射する方法もあります。



5.火の根元をねらい、手前からほうきで掃くように薬剤を放射します。

※自分の身を守りつつ効果的に放射するために、風上から放射します。室内で放射する場合は、出入り口を背にして逃げ道を確保します。



放射時間は、消火器の種類や薬剤の量により異なりますが、粉末消火器で15秒程度、強化液消火器で30～70秒程度です。放射時間や放射距離は本体に必ず表示してありますので、日頃から確認しておきましょう。

### 天ぷら油火災の消火のポイント

○天ぷら油火災の消火の場合、あまり近づきすぎると放射薬剤の勢いで油が飛び散ることもあり、火傷などの危険があります。4～5メートル程度離れたところから放射し、徐々に近づくようにします。住宅用消火器やエアゾール式簡易消火具も少し離れたところからの放射で十分に効果があります。  
※ハロンのエアゾール式簡易消火具については、天ぷら油火災には有効ではないとされています。



○強化液消火器は、天ぷら油火災には特に効果があり、再燃の防止にもなります。

○粉末消火器は冷却効果が少ないため再燃する恐れがあります。薬剤をすべて放射し、コンロを消した後、蓋などをして空気の遮断を続けます。



粉末消火器、強化液消火器には各々の特性があります。

- ・粉末消火器で火勢を抑え
- ・強化液消火器で深部も完全に消火する

といった消火が理想的です。



Q: 消火器での初期消火はどのくらいまで可能なの？

A: 一般に消火器での初期消火が可能なのは、天井に火がまわるまでと言われていています。天井に火が燃え移った場合には、速やかに逃げて下さい。逃げる際、特にマンションではドアを閉めて下さい。また、大声で周りの人に火災であることを知らせましょう。一人での消火活動を考えずみんなで協力することも大切です。